

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

Japanese Council of Senior Citizens Welfare Servis



会長挨拶

現場の声が制度をつくる

・・・私たちは、「行動の老施協」であり続けます。

日本はいま、世界に類を見ない人口の少子高齢化を経験しています。その背景でもある長寿社会の実現は、年金保険による所得補償と、医療・介護保険によって「いつでも、どこでも、だれでも」適切な医療や介護サービスを受けることができるようになったことが大きく寄与してきたことは誰しもが認めるところです。

しかし超少子高齢社会の今日、その制度の持続可能性が根本から問われ、大きな 社会保障制度改革の節目に差し掛かっています。

こうした状況にあって私たち全国老人福祉施設協議会は、「現場の声が制度をつくる」をテーマとして、利用者の幸せを願い、24時間365日、一所懸命に勤めておられる介護現場の仲間たちの組織として、我が国高齢者福祉・介護の一層の充実発展を目指しております。

私は、全国老施協会長として、利用者・家族は勿論のこと、毎日を利用者とともに 過ごす介護現場の声をしっかりと受け止め、その思いを形にすべく、「打つ手を尽くす 行動の老施協」の先頭に立って奮闘してまいります。

全国老施協の会員各位、ともに現場で汗する仲間たちの引き続きのご支援・ご指導を お願いいたします。

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長 石川 憲



| 活動方針 P.3 |
|--------------|
| 新成長産業としての介護 |
| ~現場が考える介護の姿~ |
| 研修・セミナー P.5 |
| 普及啓発P.7 |
| 調査研究 P.9 |
| 相談支援 P.9 |
| その他 P.9 |
| 沿革·法人概要 P.10 |

适動 新成長産業としての介護 方針 ~現場が考える介護の姿~

介護が新しい時代を迎えました。私たちは更なる専門的・科学的な新しい介護を実践していくこと、そして 誇りを持って働ける職場づくりを行うとともに、地域における中核的な社会資源として自らの機能を地域に 還元していくことが期待されています。

全国老施協では、介護分野に携わるすべての施設・事業所が一体となり、国民の期待に応えていくことを目的に、第70回全国老人福祉施設大会(和歌山大会)にて以下の宣言を行い、満場一致で採択されました。

1. 私たちは、「科学的介護」をもって、地域の安心を創造します。

- ●5つのゼロ実現へのプロセスを通じて、ケアの効果性を追求します。
- 4つの自立支援に取り組み、一人ひとりの暮らしを支えます。

科学的介護で自立支援 Evidence Based Care

5つのゼロ

おむつゼロ

水分ケア・食事改善・歩行訓練等の総合的なケアによって、 トイレでの自然排便を促します。

骨折ゼロ

骨折は、高齢者の寝たきりとなる要因の一つです。環境 整備と転倒因子排除に取り組みます。

胃ろうゼロ

適切なアセスメントと専門職との連携により、本人・家族 も望まない胃ろうをなくします。

拘束ゼロ

高齢者の尊厳を損なう拘束を行いません。

褥瘡ゼロ

苦痛をともない、重大な感染症を引き起こす褥瘡をなくし ます。

4つの自立支援

認知症ケア

認知症の原因疾患別特徴を踏まえたケアの実践によって、 根拠に基づいた認知症ケアをすすめます。

看取りケア

これからの多死社会において、特養は地域社会のセーフ ティネットを目指します。

リハビリテーション

機能訓練は生活リハビリを中心に「廃用症候群」対策を徹底します。

口腔ケア

歯科医師、歯科衛生士など、歯科専門職との連携・協働で ADL,QOLを高めるアプローチに取り組みます。

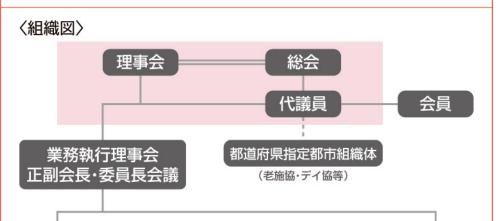
2. 私たちは、「社会福祉法人の力」で、地域の暮らしをまもります。

- ●挑戦型社会福祉法人として、地域の求める福祉力の醸成と「見せる化」を進めます。
- 科学的介護を支える豊かな介護人材づくりに向けて、「介護人材マネジメント」の確立を図ります。
- ●地域で暮らす高齢者の自立支援と家族支援で専門化を図り、「自立・健康・生きがい」の街づくりに貢献します。
- 老人福祉施設としての軽費老人ホームとケアハウスの「福祉機能+ケア付き住まい機能」を最大限に発揮し、高齢者が 安心できる居場所を確保します。
- 養護老人ホームの有する専門性をより高めるとともに、地域における生活困窮者の自立した生活を護ります。



公益社団法人全国老人福祉施設協議会

全国12,000施設・事業所 約33万人の従業者 140万人の利用者



委員会

事務局

総務·組織委員会

- ●会員増強·拡大部会
- ●指導監査対応室

全国老施協の健全かつ円滑な組織運営に係る基本的事項に ついてとりまとめを行います。

選挙管理委員会

代議員及び会長の選出に関する事務を行います。

災害対策委員会

災害により会員施設等が甚大な被害を受けた場合に、見舞金の 支給,必要な支援体制の構築等を行います。

介護保険事業等経営委員会

- 特別養護老人ホーム部会
- ●養護老人ホーム部会
- ●軽費老人ホーム・ケアハウス部会

老人福祉施設・介護施設の経営・運営に関する課題整理とその 対応について、調査研究、研修、支援等の事業を行います。

在宅サービス委員会

●デイサービスセンター部会

在宅サービスの経営・運営に関する課題整理とその対応について、 調査研究、研修、支援等の事業を行います。

介護人材対策委員会

介護人材の確保・定着・育成に向けた取り組みを行います。

国際委員会

世界に先駆ける素晴らしい「日本式介護」を、アジア諸国を中心と した幅広い舞台へと拡げていくため、情報発信や調査研究、支援 体制の構築などに取り組みます。

大会・フォーラム委員会

- ●全国大会実行委員会
- ●全国研究会議実行委員会

全国老人福祉施設大会、全国老人福祉施設研究会議等の企画・ 運営を行います。

21世紀委員会

若手経営者・管理者のネットワーク構築を図り、経営力の向上と 介護事業の健全な発展に寄与するため、情報交換、研修等の各種 事業を行います。

研修委員会

●女性フォーラム委員会

高齢者福祉及び介護現場の専門性と質の向上を図り、情報共有 と事業の円滑な運営に資するため、職種別・課題別等の研修事業 を行います。

広報委員会

国民に対し、老人福祉施設及び介護施設の目的と役割を周知し、 高齢者福祉及び介護に関する情報発信を行うとともに、会員間の 情報共有、効率的な情報活用を推進するため、広報誌、インター ネット、コンテスト等による広報事業を行います。

老施協総研運営委員会

社会福祉及び介護分野の研究活動を促進し、成果の普及と発展 を図るため、調査研究、公募助成、提言・要望のとりまとめ等の事 業を行います。

〈連携先〉

厚生労働省

全国社会 福祉協議会

都道府県指定都市 老施協・デイ協

> 日本介護 支援協会

> > ほか

研 老人福祉及び介護に関する 修 研修等の実施

<主な研修>

課題別

| 介護力向上講習会 | おむつゼロをめざして、自立支援介護の理論と実践にもとづき、個別のアセスメントによる歩行、排泄、食事、認知症等の改善に取り組みます。(平成16年より継続実施) |
|---------------------------|--|
| 介護力向上講習会【分校】 | 介護力向上講習会で積み重ねたノウハウをもとに、都道府県・指定都市レベルでの講習会を開催します。 |
| 科学的介護スキルアップ研修会 | 「科学的介護」の実践に向けて【認知症】【口腔ケア】等テーマごとに多職種連携によるケア体制の構築と根拠あるケアの標準化を目的にしています。 |
| 社会福祉法人新会計基準研修会 (※移行研修) | 社会福祉法人新会計基準への移行処理(ポイント、具体的会計処理等)の理解 を目的にしています。 |
| 介護人材マネジメント研修会 | 介護施設の根幹となる職員をマネジメントする人材育成を目的にしています。 |
| 外国人介護福祉士候補者向け 受験対策講座 | 外国人介護福祉士候補者に対して、効率的な試験対策を行うことを目的にしています。 |
| 経営戦略セミナー | 高齢者福祉・介護に関する最新情報や今後の動向をもとに、各法人の経営戦略 策定の一助とすることを目的にしています。 |

♪ 職種別

| 看護職員研修会 | 高齢者福祉施設における看護職員の役割と機能について、高機能化の要となる 人材を育成することを目的にしています。 | |
|--------------|--|--|
| 施設ケアマネジャー研修会 | 施設ケアマネジャーに必要なケアの視点を掌るマネジメント能力や知識を 習得し、資質向上を図ることを目的にしています。 | |
| 生活相談員研修会 | 施設における生活相談員の、ソーシャルワーク機能向上に必要な知識の習得と、 自己啓発を図ることを目的にしています。 | |

<事業推進上の目標>

- ◆2025年「超高齢·介護成熟社会」における地域の福祉·介護の中核を担う人材の養成とスキルアップ
- ◆科学的介護の推進とケアの標準化に向けた研修体系の構築 ―5つのゼロと4つの自立支援の実践―
- ◆最新の動向とテーマに沿った研修企画と情報発信

SEMINAR

事業別

| 養護老人ホーム職種別研修会 | 養護老人ホームが、様々な問題を抱える利用者に対して十分な支援やサービスを 提供するための専門性の強化を目的にしています。 |
|---------------------------|---|
| 全国デイサービスセンター研修会 | デイサービスセンターの自立支援や生活支援、家族を支える 専門性等の確立に 向けた取り組みについて学びます。 |
| 居住型施設(軽費・ケアハウス) 全国セミナー | 軽費老人ホーム・ケアハウスが地域において果たすべき役割と、その能力の開発を 目的にしています。 |

その他

カントリーミーティング

次代を担う若手経営者等を対象とし、現場の課題を抽出し、利用者ニーズに則した 制度づくりに向けた現場発信を目的としています。

<全国大会・研究会議>

CONVENTION

● 全国の会員施設が一同に介し取り組むべき諸課題 の共通認識を図るとともに広く全国にアピールする 場として、全国大会及び研究会議を開催しています。

■全国老人福祉施設大会

"地域を支える拠点施設"として、現場に根ざした 介護保険制度の構築・科学的介護の実践に向けた 現状と課題を整理し、会員施設の共通認識・共通 理解を図ることを目的にしています。

■全国老人福祉施設研究会議

要介護者とその家族、地域社会の満足をつくるサー ビス構築を目指し、高齢者福祉施設が培ってきた 介護現場における実践を"科学的介護"として昇華 することを目的にしています。



第70回全国老人福祉施設大会(和歌山大会)

普及老人福祉及び介護に関する啓発普及啓発活動の実施

<広報誌等による情報発信>

NEWS PAPER

機関誌月刊「老施協」

(定期刊行年12回/15日発行)



介護保険制度見直しや介護報酬改 定などの動向について、介護職員全 体に啓発し、現場に即した制度づくり を発信します。

また、<特集>を通して、全国老施協 の目指す方向性等を伝えていきます。

全国老施協だより

(年1回程度発行)



施設職員をはじめ、利用者、家族等を対象に全国老施協の活動、高齢者介護保険制度見直しや介護報酬改定などの介護分野の動向について迅速な情報提供に努め、広く一般への啓発活動を行います。

全国老施協ニュース

(不定期発行)



都道府県・指定都市老施協及びデイ協役員ならびに事務局との共通理解・共通認識を推進するため、制度政策の動向や全国老施協の事業展開について迅速な情報提供を行います。本ニュースは、会員への情報提供の後、ホームページにて一般公開しています。

くコンテストによる普及啓発活動>

▶ 広報コンテスト

地域住民の施設選択に資するための情報開示の コンテンツとして会員施設・事業所が制作する ホームページの広報活動の活性化、技術向上を図る ことを目的として、「ホームページ」及び「広報誌」の コンテストを行い、広報活動への普及、支援を行っ ています。



60歳からの主張

満60歳以上の男女を対象として、60年の人生で見聞し、経験されたそれぞれの<多様なご意見>を募集し、社会的にアピールすることを通して、わが国の高齢者施策、国民視点の社会保障制度づくり、及び文化・経済等への問題提起を行うことを目的として実施しています。

募集期間:毎年9~11月頃

(一般国民、施設・事業所より公募)

発表・表彰:毎年成人の日に発表・表彰式

募集期間:毎年6~8月頃 (一般施設・事業所より公募)

くネットワークによる情報発信>

JS-WEEKLY

(毎週金曜日メール配信)



介護・福祉分野の動向を中心に幅 広い情報ソースから主要ニュースを 抽出し、全会員施設を対象に週1回 のペースで情報配信を行います。 本ニュースは、会員への情報提供の 後、ホームページにて一般公開して います。

ホームページ

●ホームページを利用して、都道府県・指定都市老施協及びデイ協はじめ、 関係団体等との相互リンクを実施し、本会間における種々の事務処理を行い ます。また、国民及び会員に対し、老人福祉・介護保険制度等に関する情報、 会員施設情報・行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の 提供を行います。



CONTEST



介護作文・フォトコンテスト

日常の介護において得られる"感動"や"きらめき"を、 作文やフォトを通して、広く社会にアピールすること によって、福祉・介護現場のイメージ改善を図る ことを目的として実施しています。



募集期間:毎年6~8月頃 (一般施設・事業所より公募)



老人福祉及び介護に関する調査・研究

<調査・研究>

RESEARCH

老人福祉・介護に関する調査研究を実施し、社会福祉・介護保険制度等に関する政策提言を行っています。また、現場のマニュアル等を作成し、会員施設・事業所の高品質化に向けた取り組みをすすめます。

→ 最近の取り組み

- 口腔ケアガイドブック(H25)
- 介護老人福祉施設等 「収支状況等調査」
- 「効果的な通所介護計画書 作成の手引き(改訂版)」



国庫補助事業

- 特別養護老人ホームにおける認知症高齢者のBPSD 改善に係るケアモデル調査研究事業(H25)
- 社会福祉法人(老人福祉施設)における生活困窮者等への生活支援機能に関する調査研究事業(H25)
- ●養護老人ホームにおける施設内研修手引書の作成に 関する調査研究事業(H24)

相【談

支援

老人福祉及び介護に関する相談支援

<相談支援>

SUPPORT

● 求人情報サイト「JS-JOB」の運営

全国老施協会員ネットワークを生かした<求人情報サイト>を運営し、会員施設・事業所の求人情報を掲載することによって、求職者への情報提供、介護現場の求人活動を支援します。

●「JS-WEB110」の運営

ホームページ上に相談窓口を設置し、施設・事業所が抱える悩みや質問に回答し、事業運営をサポートします。一般公開が可能な範囲において、FAQをホームページに掲載しています。

<国際交流>

INTERNATIONAL

将来のアジア地域等の高齢化を踏まえ、日本の介護人材・システム・ICTシステム等、丸ごと輸出産業化を目指し、外国人材の積極的な活用を促進します。

● 外国人介護人材受け入れの推進 ● アジア共同介護づくり



<都道府県・指定都市老施協及びデイ協との連携>

COOPERATION

必要な情報提供・情報交換を行い、更なる連携強化を図っています。

- 研修会等への講師派遣
- 指導監査対応室「全国担当者会議」の開催
- タウンミーティングの開催

その他

●表彰(永年勤続者等) ●災害見舞金

▮沿革 HISTORY

| 大正14年(1925年) | 第1回全国養老事業大会 |
|---------------|---|
| 昭和 7 年(1932年) | 全国養老事業協会設立 |
| 昭和37年(1962年) | 全国社会福祉協議会内に老人福祉施設協議会設置 |
| 昭和41年(1966年) | 全国養老事業協会を発展的に解組し、全社協・全国老人福祉施設協議会へ一本化 |
| 昭和48年(1973年) | 「老施協通信」第1号発行 |
| 平成 5 年(1993年) | 『老人福祉施設倫理綱領』の制定 |
| 平成13年(2001年) | 全国デイサービスセンター協議会と合併し、新全国老人福祉施設協議会体制を確立(4月) 老施協総研設立(8月24日) |
| 平成18年(2006年) | 社団法人全国老人福祉施設協議会設立(6月29日) |
| 平成21年(2009年) | 公益社団法人全国老人福祉施設協議会設立(4月1日) |
| | |

▋法人概要

| 名 | |
|-------------|--|
| 略称 | 全国老施協 |
| 所 在 地 | 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル2階 TEL:03-5211-7700 FAX:03-5211-7705 |
| 設 立 年 月 | 昭和37年(現組織を全国社会福祉協議会内に設置) |
| 法 人 認 可 | 平成21年4月1日 |
| 設 立 根 拠 | 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の 認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第44条 |
| 代表者の職名及び氏名 | 会長石川憲 |
| 役員等の状況 | 理事25人以上30人以内 会長1人 副会長5人以内 業務執行理事5人以内 監事3人以内 顧問5人以内 祇議員 総定数は概ね150人以内 |
| 主な目的(定款第3条) | 本会は、老人福祉及び介護に関する正しい知識の普及並びに理解の促進を図るとともに、 サービスの質の向上確保に係る調査研究を行い、もって老人福祉及び介護事業の健全な 発展と国民の福祉の増進に寄与することを目的とする。 |
| 主な事業(定款第4条) | 公益目的事業 高齢者の福祉の増進に関する調査研究 高齢者の福祉の増進に関する研修等の実施 高齢者の福祉の増進に関する普及啓発活動 高齢者の福祉の増進に関する相談支援 収益目的事業 出版事業 その他事業に関連する事業 |

OUTLINE

入会のご案内

全国老施協では「現場力で制度をつくる」をスローガンに、会員の皆さんと力を合わせ"現場の声"を力強く国に訴えていきます。地域の皆さんに"安心と信頼"をお届けするためにも、全国老施協にぜひご入会ください。

〈入会のご案内〉

http://www.roushikyo.or.jp

ホームページのトップページ「入会案内」から 『入会申込書』をダウンロードしてください。



- ●『入会申込書』に必要事項をご記入の上、貴施設・ 事業所が所在する都道府県・指定都市老施協に 提出してください。
- ●提出先・お問い合わせ先はホームページのトップページ「都道府県・指定都市老施協/デイ協」の協議会名・住所・TEL・FAXをご参照ください。



入会申込受理通知書

受付手続きが完了次第お送りします。



会費振込

指定の振込口座にお振込みください。

正会員·準会員

| 1.施設会員 | 年会費 | |
|-----------|--------------|--|
| 特別養護老人ホーム | 1床1,500円×定員数 | |
| 有料老人ホーム | | |

| 定員 | 養護老人ホーム | 軽費老人ホーム ケアハウス | 老人保健施設 介護療養型医療施設 |
|-------------|----------|------------------|---------------------|
| 小規模(~39名) | ¥30,000 | ¥16,000 | |
| 小規模(40~49名) | ¥30,000 | ¥22,000 | |
| 50 | ¥36,000 | ¥28,000 | |
| 51~60 | ¥39,000 | ¥30,000 | |
| 61~70 | ¥42,000 | ¥32,000 | |
| 71~80 | ¥45,000 | ¥34,000 | |
| 81~90 | ¥48,000 | ¥36,000 | |
| 91~100 | ¥51,000 | ¥38,000 | |
| 101~110 | ¥54,000 | ¥40,000 | ¥18,000 |
| 111~120 | ¥57,000 | ¥42,000 | 110,000 |
| 121~130 | ¥60,000 | ¥44,000 | |
| 131~140 | ¥63,000 | ¥46,000 | |
| 141~150 | ¥66,000 | ¥48,000 | |
| 151~200 | ¥81,000 | ¥58,000 | |
| 201~250 | ¥96,000 | ¥68,000 | |
| 251~300 | ¥111,000 | ¥78,000 | |
| 301~350 | ¥126,000 | ¥88,000 | |
| 351~ | ¥141,000 | ¥98,000 | |

| 2.事業所等会員 | 年会費 |
|-----------------|-----------|
| 老人デイサービスセンター | ¥20,000 |
| 短期入所生活介護事業所(※) | 1床 ¥1,000 |
| 認知症対応型共同生活介護事業所 | ¥20,000 |
| 小規模多機能型居宅介護事業所 | ¥20,000 |
| 居宅介護支援事業所 | ¥20,000 |

〈注〉その他の事業所はホームページ「入会案内」▶「会費額一覧表」をご覧ください。

(※)については、1.の施設に併設されている場合、施設会費に上乗せになります。

JSマークについて



JSマークの【赤】は、21世紀の老施協の力・熱意を、 【オレンジ】は、福祉を基本とする暖かな心を象徴しています。 2本の線は、老施協とデイ協の、施設サービスと在宅サービスの 統合(イコール)を意味します。

J Sは、Japanese Council of Senior Citizens Welfare Serviceの略称です。

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル2F TEL:03-5211-7700 FAX:03-5211-7705 E-mail:js.jimukyoku@roushikyo.or.jp